

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 2016年度総会 議事録
2016年5月22日(日) 10:00~12:00 市民文化会館 小会議室

出席：八木崎、緑、宮川、武里南、幸松、豊野、武里、牛島、粕壁、正善、備後
事務局5名

進行：金田、書記：高木

<特別講演>小川裕子先生「支え合い、学び合い、共に育つ学度保育」

※講演内容については添付資料参照。

<質疑・感想など・・・自己紹介も兼ねて>

- ・今年から会長に。先生と連携してうまくやっていきたい。
「預けるだけ」にはしたくない。
- ・子どもと指導員のコミュニケーションがうまくとれていると感じている。
- ・最初、「学童に行きたくない」と言っていたが、指導員に話を聞いてもらい、今は楽しく通っている。
役員は初めてなのでわからないが、勉強にもなるので頑張りたい。
- ・お迎えはおばあちゃんなので学童にはいっていない。くじで役員になってしまった。
子供は「学童楽しい」と言っている。今年指導員が変わって、その点は子どももちょっと不満そう。
- ・上の子は途中から入って、慣れずに良く泣いていたが、高学年のお姉さんたちが良く面倒見てくれた。
指導員もよく様子を伝えてくれて、気を使ってくれた。
今は5年生になり見違える様にたくましくなった。
子供が4人いるので、それぞれ違う。学童の中でもみんな違うのがよくわかる。
- ・今年入室。心配だったが、子どもは環境に慣れていった。
今はお迎えに行ってもなかなか帰らないくらい楽しいようだ。
高学年とのかかわりや、指導員の力と思う。
- ・去年も連絡会係。学童で工作を作って持ってくるのが楽しみ。ボランティアの方の話も聞いている。
いろんな話を聞いて優しい子に育ってくれたらと思う。
- ・今年になり、幸松2の指導員が1人になってしまった。
学童で喧嘩があり、指導員も目が行き届かなくなった感じがする。
全体的に雰囲気は緩んでしまったのかもしれない？ ちょっと心配。
- ・指導員1人は不安。今のところ子供は楽しく通っている。
初めて連絡会係に。学んでいきたい。
- ・学童に父母会がある事に驚いたが、父母会のおかげでクラブ内がイベント等で充実している。
親として手伝えることがあればやるべきだと感じている。
- ・仕事で子どもの面倒が中々見れない中、学童に居る事で子どもも社会勉強になっていると思う。
(質問) 学童で宿題などをするという規定があるのか？
宿題が終わらなくても遊びたい気持ちを伝えましたが、許してもらえなかった。金曜日の宿題だったので土曜日にやると言ったら、「宿題をするために学童に来るのはダメ」と言われた。
子どもが混乱している。

指導員研修ではどう決めているのか？ やり方を統一してはどうか？

(小川先生) 家庭に戻ると時間が無いので、やらせて欲しいという要望はある。

ただし強制ではないので、家庭での取り決めと本人の意思により指導員に伝えていただければ配慮する。

指導員会議で議論する事は可能だが、まずは指導員とよく話し合っしてほしい。

- ・ 4年生と2年生。上の子は2年生の途中から入室。引っ込み思案だが、指導員がよく見てくれて、応援してくれている。
- ・ 1年生。最初は行きたくないと言っていたが、今は「楽しい」。
けん玉とか、昔の遊びを経験して夢中になっている様。入れてよかった。
役員も初めてだが、子どもと一緒に成長できたと思う。
- ・ 1年生。「まだ母親6歳」という言葉が印象的。先生の助けも借りながら頑張っ育てたいと思った。
- ・ 2年生。宿題の場もあり、遊びもあり、入れてよかった。
他の学年とのかかわりもあり、楽しそう。
指導員はちょっと少ない気がする。
- ・ 上の子が2年生夏休みでやめて、下の子が1年生に入ってまた2人とも戻った。
上の子が出戻りでなじめない事を指導員から教えてもらい、親として対応する事ができた。
先生とのコミュニケーションで、色々な事を知ることができた。
- ・ 5年生のお兄ちゃんは退室したが、指導員はお兄ちゃんの事も見ている。
下の子は最初行きたくないと言っていたが、今は楽しく言っている。
- ・ 3年生の双子。1人はぼんやりで、小川先生の筆箱空っぽの話は身につまされた。
学童では仲良くやっている様で安心している。
自分は隣町の学童まで通っていた。自分はいやでしょうがなかったが、今の学童は恵まれている。
いつもありがとうございます。
- ・ 2年生 元会長。
去年4人いた指導員のうち3人が移動してしまった。残った指導員は大変。
娘が宿題をやるのに、周りが終わって焦ってしまう傾向がある。
いつも指導員と話してお願いしている。やり方については指導員とよく話せば良いと思う。
- ・ 2年生 会長。
学童はとても清潔で気を使っいただいている。
指導はお任せしている。製作もいっぱいあっって、いつも喜んでいる。
- ・ 同じ幼稚園から入った子供が少なく、学童も初めてなので不安があっった。
今では楽しそう。上級生がよく面倒をみってくれる。

<総会議事>

議長：栗原

書記：高木

◇1号議案 → 承認

P2：2015年度 活動報告

P4：2015年度 決算報告
監査報告

修正：P4 1行目 第2号議案 → 削除

補足：特別会計について

「保育の会」より引き継いだ資金。民営時代、緊急用としてプールしていたもの。
今後は連絡会運営の赤字補てんに使用する予定。

◇2号議案 → 承認

P5：2016年度 活動計画

P7：2016年度 予算

修正：P5 1行目 第3号議案 → 第2号議案

質問：児童クラブの運営経費のしくみはどの様になっているのか？ 保育料との関係は？

事務局：市（保育課）が施設を設置し、運営費を社協に支払い、社協が運営。

規模にもよるが、1クラブ当りの運営費はおおよそ1000万円。そのほとんどが人件費。

保育料で賄えるのは運営費のおおよそ半分で、残りは市が負担。

国・県・市が3分の1ずつ負担する補助金が、1クラブ当り約300万円（規模による）。

以上

(添付資料) 小川裕子先生講演の感想

- ・指導員が一人一人の児童をしっかり見てくださっていることがわかり、更に学童は良いなと思いました。
- ・指導員の方がどのような事に注意をして子どもたちや保護者と向き合っているのかを知ることができました。
- ・参考になるお話をしていただきありがとうございました。
熱心に指導されていた事も伝わってきました。
今は指導員の人数が足りなくて、子どもを預ける側としては不安もありますが、今後指導員が増えることを願います。
- ・凄くためになるお話を聞かせていただき、良かったと思いました。
- ・「母親6年生」私は7年生ですが、そうおっしゃっていただいて、少し気持ちが楽になりました。
子どもに親にしてもらっている、いつも思っています。
小川先生に来ていただき、お話を聞かせていただいてとてもためになりました。
- ・指導員の先生がきちんと子どもに向き合ったださっているということがわかり、安心もしましたし、感謝の気持ちでいっぱいになりました。